

成功の定義

2022/10/07

鹿児島と東京に6店舗、FC1店舗、セントラルキッチン1店舗、ネットショップ1店舗を運営している「株式会社ネバーランド」社長の加世堂洋平氏に講演を行ってもらいました。



実は、加世堂社長はれいめい中学校・高校卒業で本校のOBであり、学生時代の事から起業に至った経緯、そして会社を作る目的、意識について話してくれました。



話の最初は夢を持つことの大切さ。加世堂社長はサッカー選手か医者になりたいという漠然とした夢は持っていました。絶対に叶えたいと思うまではなかったそうです。そんな中、19歳の頃に東京で一軒の居酒屋に出会いました。そこで頭からつま先までカミナリを落とされたような衝撃を受けて、30歳になったら自分のお店を出すというハッキリとした夢が出来たそうです。

実際に、30歳になって自分のお店を鹿児島にオープンしました。最初は一人で40席を切り盛りしていましたが、以前の仕事仲間やお客様を含めた計8名が、東京から縁もゆかりもない鹿児島に加世堂

社長を追って来てくれたそうです。東京進出は考えていなかったのですが、その子たちをまた東京に帰すという使命ができたため、東京に店舗を出すという次の目標ができました。

加世堂社長は、夢をかなえるための成功の定義を教えてくださいました。それは、「自分にとって価値のある夢・目標をあらかじめ設定し、段階をおって実現していくこと」です。さらに、「その夢をいつまでに実現するか、日付を明確に決めること」も大切だと伝えてくれました。そして、夢を実現させるために難しいことをするのはなく「できる」ことを「やり続ける」ことが達成するコツなのだそうです。



= みらい図 =

普通科みらい探究コース通信

最後に、生徒のみんなにはこれからまだ沢山の時間があるのでその時間を使って頑張ってくださいと締め括っていただきました。

加世堂社長、ありがとうございました！



工房日記

—工学科通信—

メイクザフューチャー

2022/12/05・07・08

工学科では様々な企業に協力をいただきつつ、実習を行っています。その一つに、

『れいめい工学科 × Chest Company』メイクザフューチャープロジェクト』があります。

昨年度は、薩摩川内市で飲食店経営をしている「チエストカンパニー」代表取締役坂口聡さんのご提案で、本校工学科が店舗の改修工事のお手伝いをしました。実習指導をしてくれたのは「タグスハウス株式会社」の皆さん。

本プロジェクトは「高校生や未来を担う若者が、集まる場所、夢を語る場所を作りたい」という坂口さんの思いから発進しました。

事前学習では、坂口さんに教室までお越しいただき、坂口さんの経歴や、思いについてお話を聞き、プロジェクト名を話し合いました。

実習当日。いつもはお調子者の生徒も、真剣そのもの。本気の「仕事」にふれて、また一つ成長できました。当日の記録を本校生徒がショートムービーにしました。

Instagramで配信中！



学校法人川島学園
れいめい高等学校

〒895-0041
鹿児島県薩摩川内市隈之城町 2205
TEL:0996-23-3178

れいめい

REIMEIJIN

2023/NO. 1

つくるのは、ジブン。

EVENT

一日体験入学
8/6⑩ 8/20⑩

オープンスクール
10/20⑩

SNS



公式HP



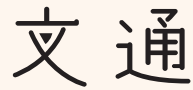
facebook



Instagram



HIGHSCHOOL.REIMEI



れいめい文理科通信

今回は鹿児島大学に合格した土器手さんと、山口大学に合格した川崎さんに話を聞いた。

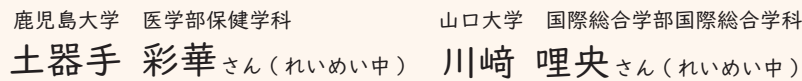
れいめい中に入學、管弦楽部に入部してから6年間。これまで苦業を共にした二人。部活も受験も友と歩んできた心境を話してくれた。

二人の思い出を教えてください。

川）彩華は責任感が強くて、高二でコンミスをした時も自分を追い込んで努力をしていて、そんな姿を見ていたから私も頑張れました。一緒に頑張ってきましたが、彩華よりうまくなりたいという思いもありました。

土）哩央は、高一の時にコンミスになりました。コンミスはブレッツシャームもすごいし、周りよりうまくないといけないんです。演奏もうまくて頼りになる哩央に憧れたりしていました。哩央にできるだけ近づきたくて練習していたと思います。

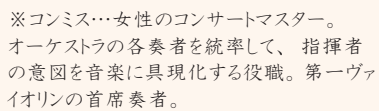
二人は部活以外でも支え合っていた。時には、自宅での受験勉強中に、スマートフォンのビデオ通話機能を利用して励まし合いながら取り組んだ。卒業後は別々の道に進むが、これからも連絡は取りあうだろうし、お互いの存在が励みになっていると口をそろえて笑う。



川）私は、まだ将来の夢が決まっています。ただ、英語が好きで、それを活かせるところに進学しようと思っています。海外の文化に興味があるので、大学では留学もして、そういった研究ができればと思っています。

土）小学生の頃から医療関係の仕事に憧れがありまして。高校で看護師になると決意したので、医学部保健学科に進学しました。

今は、救急医療に興味があるので、まずはそれを目指して頑張ります。



3/25(土)には管弦楽部の定期演奏会が行われた。同部は県内唯一のスクールオーケストラだ。絶賛部員募集中である。

国公立大学志望者 29 名中 20 名が**現役合格**！約 70%が現役で国公立大学へ！！

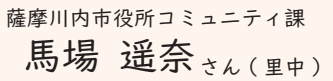
国立大学 東京工業大 1 名 熊本大 5 名 鹿児島大 9 名
 山口大 1 名 佐賀大 1 名 長崎大 1 名 長崎県立大 2 名
私立大学 慶應義塾大 東京理科大 同志社大 西南学院大 福岡大 など

難関国公立・私立大学に多数合格！！ 詳しくは学校HPへ！



キャリアアップコース通信

令和四年度卒業、現在
は薩摩川内市役所の
コミュニティ課に勤める
馬場遥奈さんに、社
会人になった感想やキ
リアップコースでの経
験などを聞きました。



—社会人がスタートして一カ月！どんな仕事
をしていますか？どんな思いで働いていますか？

コミュニティ課という部署で、主に自治会についての事務仕事をしています。とても忙しく大変な職場なのでいち早く仕事に慣れ、少しでも役に立てられるよう仕事内容や工程を覚えることを頑張っています。

——高校生と社会人の違いは何だと思いますか？
やはり責任感だと思います。「知らなかった」
「教えてもらっていない」などは通用しなくなっ
てくるので、自分から進んで学んでいく必要があ
ります。また学校では先生に聞けば教えて貰え
ますが、社会人では教えてもらおう人脈も自分
でつくっていくかなければいけません。

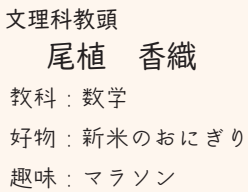


鹿児島県職員（一般事務）2名
薩摩川内市職員（消防職）2名

薩摩川内市職員（一般事務）2名
さつま町職員（消防職）1名

キャリアアップコース公務員専攻7名中5名が合格！！

教職員達が、毎号交替で書いていくリレーコラム。
内容は、勉強のことから趣味のことまで様々である。



中学3年生の皆さん、義務教育最後の年を迎え、いよいよ自分の進路について本格的に考える時がきましたね。「でも、どうやって決めればいいの?」「何が自分に向いているかなんて分からない」「受験勉強なんて嫌だー」なんて声が聞こえてきそうですが、皆さんは既に「こまで、なりたい自分に向かって、様々な決断を繰り返して、色々なことができるようになっていきます。」

あなたが、言葉を覚えたり、歩けるようになったり、自転車に乗れるようになったのは、あなたが自身がそれができるようになったくて、たくさん練習してきたからです。やりたいからやった。ただそれだけです。どんな自分になりたいか。ただそれだけです。向いているか向いていないかなんてやってみなけりゃ分かりません。どんな自分になりたいか、ビジョンを掲げましょう。私たちは興味をもったもの、意識を向けたものに日々、時間とエネルギーを使っています。エネルギーは限られた資源です。

ビジョンがあることで現実の選択が変わり、行動が変わります。

あなたが人生の主役です。どこに向かって伸びていくのか、どんな花を咲かせるのかはあなた次第。学校は、それを育むための土壌です。あなたにぴったりの肥沃な土壌が見つかりますように。